**ぐりんぐりん古賀　平成29年度事業を募集します！**

|  |
| --- |
| **１．概要** |

「ぐりんぐりん古賀」の会員に広く環境保全活動に関する企画を募集し、古賀市と「ぐりんぐりん古賀」の強みを活かして共働で実施する事業の提案を古賀市へ行います。

|  |
| --- |
| **２．応募資格** |

下の①～③の事項を満たすことが資格となります。

①「ぐりんぐりん古賀」の会員である団体・個人であること

②事業の遂行ができる能力又は実績があること

③事業の成果報告や会計報告ができること

※複数の会員での応募も可能です。

|  |
| --- |
| **３．応募できる事業** |

古賀市と「ぐりんぐりん古賀」が別々に取り組むよりも、一緒に取り組むことで市全体の環境保全につながり、環境面での課題解決を図る事業（第2次古賀市環境基本計画Ｐ.45環境目標を参照）で、下の①から⑤の事項を満たす事業です。

①公益性が高い事業で、市と共働で取り組む必要性があるもの

②市民に対し、具体的な効果・成果が期待できるもの

③共働の役割分担が明確かつ妥当で、相乗効果が高まるもの

④課題解決に向けた新たな視点が取り込まれていること

⑤予算の見積もり等が適正であること

※対象外とするもの

・特定の個人や団体のみが利益を受ける事業

学術的な研究や調査のみを目的とした事業

「ぐりんぐりん古賀」会員の交流行事等の親睦会的なイベント事業

営利を目的とした事業

宗教活動または政治活動を目的とした事業

法令，条例等に違反する事業

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【参考】第2次古賀市環境基本計画（P.45）  古賀市のめざす環境像を実現するため、6つの環境分野ごとに環境目標を設定し、取り組みます。   |  |  | | --- | --- | | 環境分野 | 環境目標 | | 自然環境 | ●人と自然との「共生」  人と自然が共生するまちをめざします。 | | 生活環境 | ●「快適」で「安全」な住環境の確保  環境への負荷を減らし、快適で安全安心なまちをめざします。 | | 都市環境 | ●緑・歴史・風景の「調和」  緑や歴史、風景が調和したまちをめざします。 | | 地球環境 | ●「低炭素」社会の構築  省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの導入などを進め、地球温暖化対策を推進する低炭素型のまちをめざします。 | | 資源循環 | ●「循環」型社会の構築  ごみの減量、資源の循環を進め、循環型のまちをめざします。 | | 環境意識と行動 | ●「共働」の環の拡大  自ら行動し、みんなで協力してよりよいまちをめざします。 | |

|  |
| --- |
| **４．募集期間** |

平成28年9月14日（水）～平成28年10月7日（金）

|  |
| --- |
| **５．事業期間** |

事業期間は、原則下記の期間とします。

**平成29年総会終了後～平成29年3月31日まで**

|  |
| --- |
| **６．事業の応募** |

応募は、下の①②に記入の上、持参又はE-mail、Faxにて事務局までご提出ください。

①事業企画書（様式1）

②収支予算書（様式2）

※収支予算書の作成について

提案事業の収支予算書につては、次の積算要領に基づいて作成してください。

積算に関しては、必要なすべての経費を計上してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 使途区分 | 積算の記入方法 |
| ①報償費 | 講師等に対する謝金、原稿執筆等に対する謝金  ただし、会員に対するものを除く。  講師謝礼金については、単価表を参考とする。（古賀市に準じて取り扱う）１時間未満は、繰上げで支払うとする。 | 謝金の目的別（講師謝金、原稿執筆謝金等）に記入すること  【人数×回数×単価】 |
| ②旅費 | 会議等のために要する交通費、講師等の会場までの交通費等  ただし、福岡都市圏内（福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、宗像市、福津市、糸島市、那珂川町、糟屋郡、古賀市）から講師招聘の場合は、講師謝礼に旅費が含まれているため、別途の支給はしない。 | ・目的地までの最短の公共交通機関を用いた金額で算定すること  ・旅費の目的別（会議出席、講師交通費等）に記入すること  【人数×回数×単価】 |
| ③消耗品費 | 文具、書籍等の消耗品（備品的なものは対象外とする）の購入に要する経費 | 主な物品種別ごとに記入すること  【数量×単価】 |
| ④燃料代 | プロジェクト・イベント等の実施のために必要な草刈機の燃料代、借上自動車の燃料代等  37円／ｋｍ（１ｋｍ以上のみ支給）  ・事業実施において必要と認められるものに限る  ・会員の移動のための燃料費は対象外 | 対象別に記入すること  【数量×単価】 |
| ⑤印刷製本費 | 資料、チラシ、パンフレット等の印刷物の作成に要する経費 | 目的別（資料、チラシ作成等）に記入すること  【部数×単価】 |
| ⑥通信運搬費 | 郵送料、電話料等の通信運搬に要する経費 | 目的別（資料、チラシ作成等）に記入すること  【回数×単価】　【月額×○ヶ月】 |
| ⑦使用料・賃借料 | 会場借上料、機械・機器・設備等の借料、車両借上料に要する経費 | 対象別（会場借上料、機器等の借料等）に記入すること  【回数×単価】　【月額×○ヶ月】 |
| ⑧保険料 | 講師・スタッフに対する障害・損害保険、物品に対する損害保険等に要する経費 | 対象別に記入すること  【人数×単価】 |
| ・収支計算書の積算は原則として上記項目の区分に従い記入すること。なお、上記以外の項目で、事業に必要で、特定の個人や団体の利益とならない場合は適宜設定すること。この場合、上記の積算の記入方法に準じた記入をすること。 | | |

（ぐりんぐりん古賀　講師謝礼単価表）

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 単価【円/時間】 |
| 大学教授及びこれに準じるもの  　大学教授、弁護士、検事、裁判官、医師、公認会計士、解説委員、論説委員 | 10,000 |
| 大学准教授及びこれに準じるもの  　大学准教授、大学講師、司法書士、税理士、社会保険労務士、新聞記者、アナウンサー | 8,000 |
| 大学助教及びこれに準じるもの  　大学助教、専門・専修学校講師、行政書士、薬剤師、栄養士、保健師、臨床心理士、  保育士、社会福祉士、健康運動指導士 | 6,000 |
| 大学助手及びこれに準じるもの  　大学助手、官公庁職員、小・中・高等学校教諭、地域貢献的な講師 | 5,000 |
| 上記の区分で判断できないもの（5,000/時間以上のもの） | 運営委員会協議 |

|  |
| --- |
| **７．応募から報告書提出までの流れ（予定）** |

|  |  |
| --- | --- |
| 平成28年10月7日（金）まで | 企画募集 |
|  | |
| 平成28年10月14日（金） | 運営委員会での企画説明（新規事業のみ）※申請者も出席  運営委員会での協議（事業内容確認・事業実施の選定等） |
|  | |
| 平成28年11月下旬 | 申請者へ結果の連絡（内定）  ※予算確定前のため、金額については暫定額になります。 |
|  | |
| （古賀市）平成29年度予算要求  ※市議会に提出される予算の審議・議決を経て、平成29年3月に最終的に決定されることになります。 | |
|  | |
| 平成29年4月 | ぐりんぐりん古賀総会  ※予算承認後に事業を開始することになります。 |
|  | |
| 予算承認後～平成30年3月31日 | 事業の実施 |
|  | |
| 平成30年3月中旬 | 報告会（環境フェスタ） |
|  | |
| 平成30年3月31日まで | 報告書の提出 |
| **８．応募書類の提出先・問い合わせ先** | | |

ぐりんぐりん古賀事務局（古賀市環境課）

住所：〒811-3192　古賀市駅東1丁目１－１　古賀市役所２階

電話：０９２－９４２－１１２７（直通）

e-mail：kankyo@city.koga.fukuoka.jp

（様式1）

事業企画書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 提案者 | 団体（個人）名 | ※複数の団体、個人で提案する場合は事業責任者のなる団体（個人）名を記載してください。 | | |
| 成員名 | ※成員名・人数を記載してください。  （　　　　　　名） | | |
| 事務連絡先 | 氏名：  住所：  TEL：  FAX:  E-mail： | | |
| 事業の名称 | |  | | |
| 事業の目的 | | ※事業を提案する目的、解決したい地域課題やその背景などについて具体的に記載してください。 | | |
| 課題の緊急性・重要性 | | １．解決する課題  ※どのような地域課題を解決しようとしているのか具体的に記載してください。  ２．課題解決の方策  ※どのような方策、手法で、課題を解決していこうとするのか具体的に記載してください。 | | |
| 事業のPRポイント | | ※これまでにない新しい取組や工夫など、PRしいことを記載してください。 | | |
| 事業の内容 | | ※事業の目標・成果・実施期間・参加予定者・実施場所・実施体制など具体的な取組内容を記載してください。 | | |
| めざす事業成果 | | ※事業によりどういう状態になることをめざすのか、また、具体的な指標があれば記載してください。 | | |
| 事業スケジュール  複数年度実施の有無  （　有　・　無　）  ※どちらかに○をつけてください  ※「有」とした場合、2年目以降のスケジュールも記載してください | | 日付 | 内容 | 事業概要 |
|  |  |  |
| 事業企画終了後の  展望 | | ※企画実施で得たものをどのように活かしていくのかなど具体的に記載してください。 | | |

（様式2）

**収支予算書**

■収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 予算額 | 内容説明 |
| １．団体自己資金 |  |  |
| ２．寄付金・協賛金 |  |  |
| ３．事業収入 |  |  |
| ４．その他 |  |  |
| 合計 |  |  |

■支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費目 | 内容 | 予算額 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合計 |  |  |